

# ELMO

パン・チルト・ズームカメラ

## PTC-300S

取扱説明書

PTC-300Sをご使用になる前に本取扱説明書をよくお読みください。  
万一の際に備え、本取扱説明書は大切に保存してください。

# 安全上のご注意

安全にお使いいただくために—必ずお守りください

この「安全上のご注意」は、本機を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。

ご使用前によく読んで大切に保管してください。

次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。



**警告**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



**注意**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 図記号の意味



名称：注意

意味：注意（しなければならないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。



名称：禁止

意味：禁止（してはいけないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。



名称：強制

意味：強制（必ずすること）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。



名称：風呂場・シャワー室での使用禁止

意味：製品を風呂場やシャワー室で使用することで火災・感電などの損害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。



名称：接触禁止

意味：接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。



名称：分解禁止

意味：製品を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。



名称：電源プラグをコンセントから抜け

意味：使用者に電源プラグをコンセントから抜くよう指示するもので、図の中に具体的な指示内容が描かれています。



## 警告

万一、煙が出ている、変なおいや音がするなどの異常状態のとき、すぐに電源プラグをコンセントから抜く。  
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙などが出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



万一、機器の内部に水などが入った場合は、まず電源プラグをコンセントから抜く。  
ただちに販売店にご連絡ください。  
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



万一、異物が機器の内部に入った場合は、まず電源プラグをコンセントから抜く。  
ただちに販売店にご連絡ください。  
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。  
(特にお子様のいる環境ではご注意ください。)



万一、画面が映らないなどの故障の場合には、電源プラグをコンセントから抜く。  
それから販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



万一、機器を落としたり、キャビネットなどを破損した場合は、電源プラグをコンセントから抜く。  
それから販売店にご連絡ください。  
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店に交換をご依頼ください。  
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



この機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは外さない。  
内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。  
内部の点検・整備・修理は、販売店にご依頼ください。





## 警告

<p>この機器を改造しない。 火災・感電の原因となります。</p>	
<p>ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。</p>	
<p>表示された電源電圧（交流100V）で使用する。 表示された電源電圧以外では、火災・感電の原因となります。</p>	
<p>この機器に水を入れたり、ぬらさない。 火災・感電の原因となります。 雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。</p>	
<p>電源コードの上に重いものをのせたり、コードを本機の下敷きにしない。 コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。（コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。）</p>	
<p>電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない。コードが破損して、火災・感電の原因となります。</p>	
<p>風呂場、シャワー室では使用しない。 火災・感電の原因となります。</p>	
<p>雷が鳴り出したら本体、ケーブル、ACアダプター、電源プラグなどには触れない。 感電の原因となります。</p>	
<p>電源プラグの刃や取付面にほこりが付着している場合は、電源プラグを抜き、プラグ上のほこりを取り除く。 電源プラグの絶縁低下により、火災の原因となります。</p>	



## 注意

湿気やほこりの多い場所に置かない。  
火災・感電の原因となることがあります。



調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気・水滴が当たるよ  
うな場所に置かない。  
火災・感電の原因となることがあります。



電源コードを熱器具に近づけない。  
コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることが  
あります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。感電の原因とな  
ることがあります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない。コ  
ードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。  
必ず電源プラグ本体を持って抜いてください。



移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。  
外部の接続コードを外したことを確認のうえ、移動してく  
ださい。  
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから  
抜いて行く。感電の原因となることがあります。



この機器を長期間、ご使用にならないときは、安全のため  
必ず電源プラグをコンセントから抜く。  
火災の原因となることがあります。



設置および配線工事には経験と技術が必要ですので販売店  
にご相談ください。





## 注意

購入後、定期的な点検や内部の掃除を販売店にご相談ください。機器の内部にほこりがたまったら、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。



電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。



電源プラグは根元まで差し込んでゆりみがあるコンセントに接続しない。発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。



レンズを直接太陽に向けない。太陽光など、強い光の当たる場所に置かないでください。光が焦点に集まって火災になる場合があります。



## 使用上のご注意

- 付属品以外のACアダプタは絶対に使用しないでください。
- 本機は日本国内用に作られたものです。必ずAC100V、50Hzまたは60Hzでお使いください。
- 本機に電源スイッチはありません。保守・メンテナンスの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本機は屋内専用モデルです。屋外ではご使用になれません。
- 保管にあたっては直射日光のあたる所、暖房器具の近くに放置しないでください。  
変色、変形、故障の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所、潮風のあたる場所、振動の多いところには置かないでください。  
使用上の環境条件は次のとおりです。  
温度：0℃～45℃  
湿度：30%～90%（結露しないこと）
- 本機の清掃は、乾いた布で拭いてください。  
シンナーやベンジンなど揮発性のものは使用しないでください。
- カメラレンズを直接太陽あるいは強い光に向けしないでください。撮影不能になることがあります。
- ワイヤレスリモコンの電池についてのご注意
  - ・長時間使用しないときは、取り出してください。
  - ・電池は必ず単4マンガン乾電池を使用してください。
  - ・電池のプラス(+)とマイナス(-)を逆に入れないでください。
  - ・充電式電池は使用しないでください。
  - ・新旧、異種の電池を混用しないでください。
  - ・充電したりショートしないでください。
  - ・電池の廃棄は各自治体の指示に従ってください。
- ACアダプタは保守・メンテナンスできる場所に設置してください。



#### ■ 免責事項について

- ・ 自然災害（地震、洪水、落雷など）、火災、事故、第三者による行為その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・ 本製品の使用により生じた付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・ 取扱説明書に記載された内容を守らなかったために生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・ 当社が関与しない機器やソフトウェアと本機とを組み合わせ使用して誤動作やハングアップなどが起きた場合、そのことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・ お客様自身、または権限のない第三者が修理、改造を行ったことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・ 法律の定める範囲において、本製品に関する当社の費用負担は、いかなる場合においても本製品の単品価格を超えないものとします。

#### ■ 著作権、肖像権についてのご注意

以下の事項について十分にご注意ください。

- ・ お客様が本製品を利用して記録した画像を、権利者に無断で使用（配布、開示、展示を含む）すると、著作権、肖像権などの侵害になる可能性があります。
- ・ 監視目的であっても、実演、興行、展示物など、撮影を制限されている場合があります。
- ・ 著作権のある画像やデータの取り扱いについては、著作権法により許容される範囲内に限られます。

#### ■ 部品の寿命について

本機で使用されている部品の中には定期交換が必要な有寿命部品があります。（アルミ電解コンデンサ、モータなど）

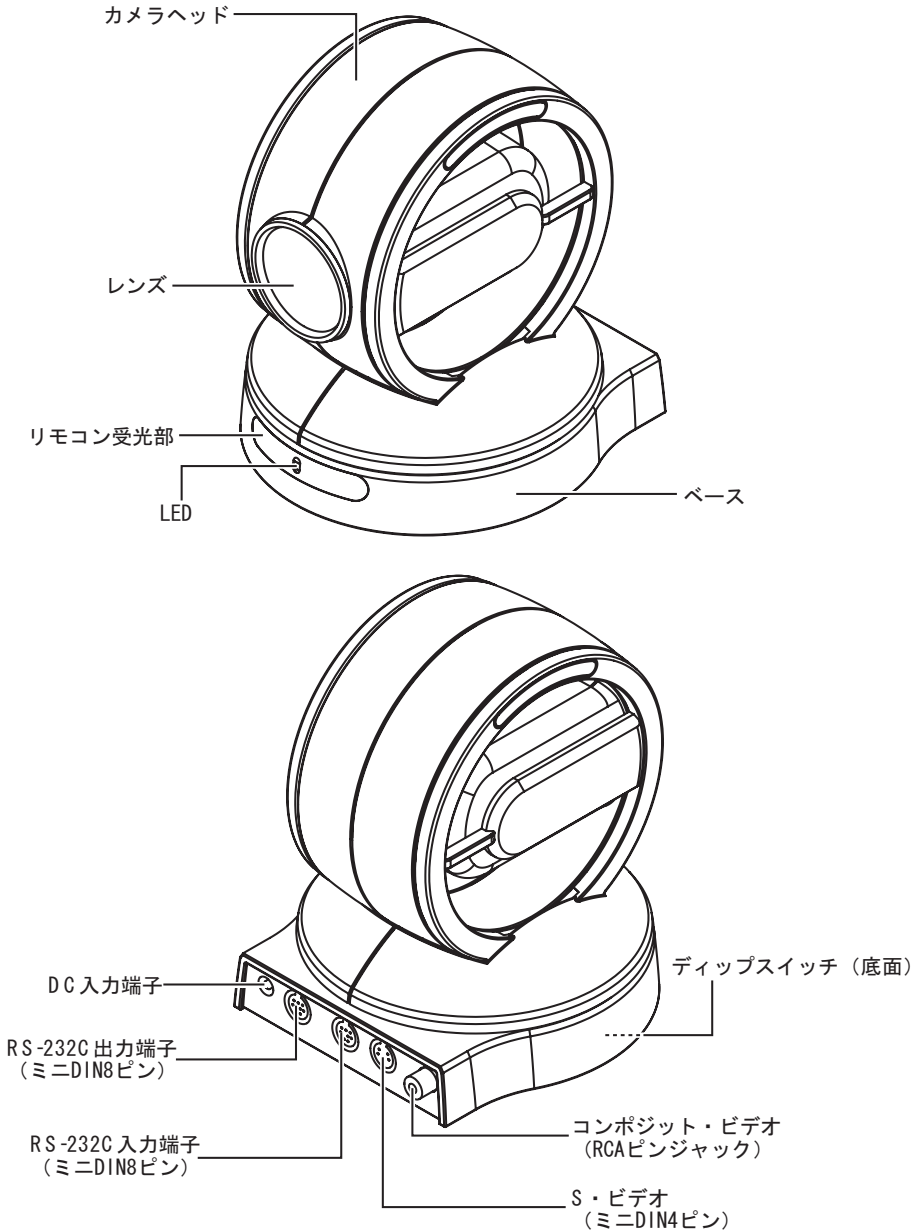
使用環境や条件により部品の寿命は異なりますので、定期点検をお勧めします。点検の際は、必ずお買い求めの販売店か裏表紙に記載の営業部にご相談ください。

# もくじ

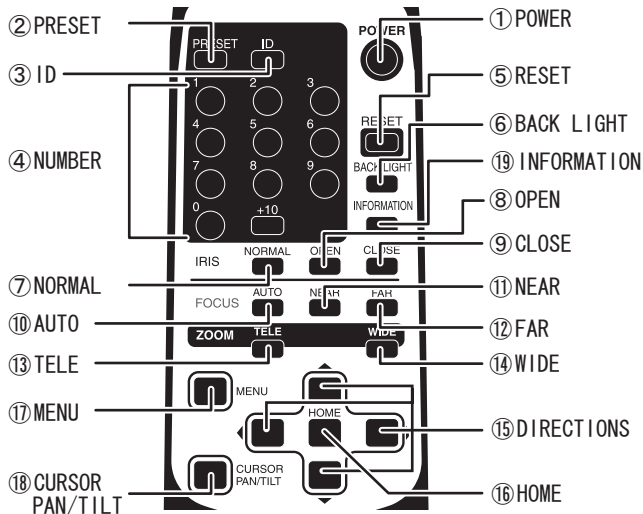
安全上のご注意	1
使用上のご注意	7
もくじ	
1. 各部の名称と働き	10
2. ワイヤレスリモコン	12
3. 設置方法	13
4. 操作方法	14
[1] 電源のON/OFF	14
[2] カメラ電源のON/OFF	14
[3] パン・チルトの操作	15
[4] レンズ動作	15
[5] 逆光補正	17
[6] プリセットの操作	18
5. ID番号 (REMOTE ID) の設定	19
6. OSD (オン・スクリーン・ディスプレイ) による設定	20
7. 設定の初期化	26
8. RS-232Cについて	27
9. 故障かな?と思ったら	28
10. 仕様	30
11. 付属品	31

# 1. 各部の名称と働き

## ● 本体



## ● ワイヤレスリモコン



ボタン名称		機能説明	参照ページ
①	POWER	カメラ電源を [ON/OFF] します。	P.14
②	PRESET	プリセットポジションを登録する際、使用します。	P.18, 20
③	ID	複数台カメラを使用の際、ID番号を設定します。	P.19
④	NUMBER	プリセット移動および登録、ID設定を行う際、使用します。	P.18, 19
⑤	RESET	カメラヘッドの位置を再調整します。	P.15
⑥	BACK LIGHT	逆光補正をします。	P.17, 21
⑦	IRIS	NORMAL 常時輝度レベルが標準状態となるように露出が自動的に調整されます。	P.17
⑧		OPEN 輝度レベルが明るくなります。	P.17
⑨		CLOSE 輝度レベルが暗くなります。	P.17
⑩	FOCUS	AUTO 常時フォーカスが合っている状態となるようにフォーカスが自動的に調整されます。	P.16
⑪		NEAR フォーカスを手前側に移動します。	P.16
⑫		FAR フォーカスを遠方側に移動します。	P.16
⑬	ZOOM	TELE ズームイン (望遠側) します。	P.15
⑭		WIDE ズームアウト (広角側) します。	P.15
⑮	DIRECTIONS	カメラヘッドの向きを可変させます。OSD上のカーソル操作で使用します。	P.15
⑯	HOME	ホームポジションへ移動します。OSD上のカーソル操作で使用します。	P.15, 20
⑰	MENU	OSD表示をON/OFFします。階層メニューでは1つ前の画面に戻ります。	P.19, 20
⑱	CURSOR PAN/TILT	メニュー操作を一時中断します。	P.20
⑲	INFORMATION	カメラの設定状態を表示します。	P.25

## 2. ワイヤレスリモコン

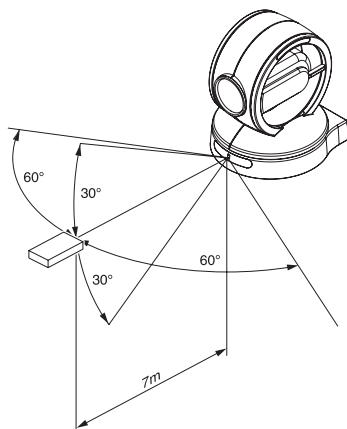
ワイヤレスリモコン（以下、リモコン）の赤外線発光部をカメラ本体前面にある受光部に向け、希望する動作のボタンを押します。

受信可能範囲は下図を参照してください。

### ● 受信可能範囲

距離：受光部正面から約7m以内

角度：受光部正面より左右約60°、下約30°以内



[注] 太陽光やインバータ蛍光灯の近くなど、周囲の状況により受信可能範囲が短くなったり、受信しないことがあります。その場合は受信側の設置場所を変更するか、太陽光などを遮るなどの対処をしてください。

### ● 電池についてのご注意

リモコンの裏面にある[▼]のマークを矢印の方向へ押して、電池ケースカバーを外します。

電池ケース内にある向きの表示 (+/-) に従い、単4電池2個を入れてください。

[注] 付属品の電池は最初の動作確認用のものです。有効使用期間は保証しておりません。

[注] リモコンの使用距離が短くなってきたときは、乾電池が消耗しています。2個とも新しい乾電池に交換してください。

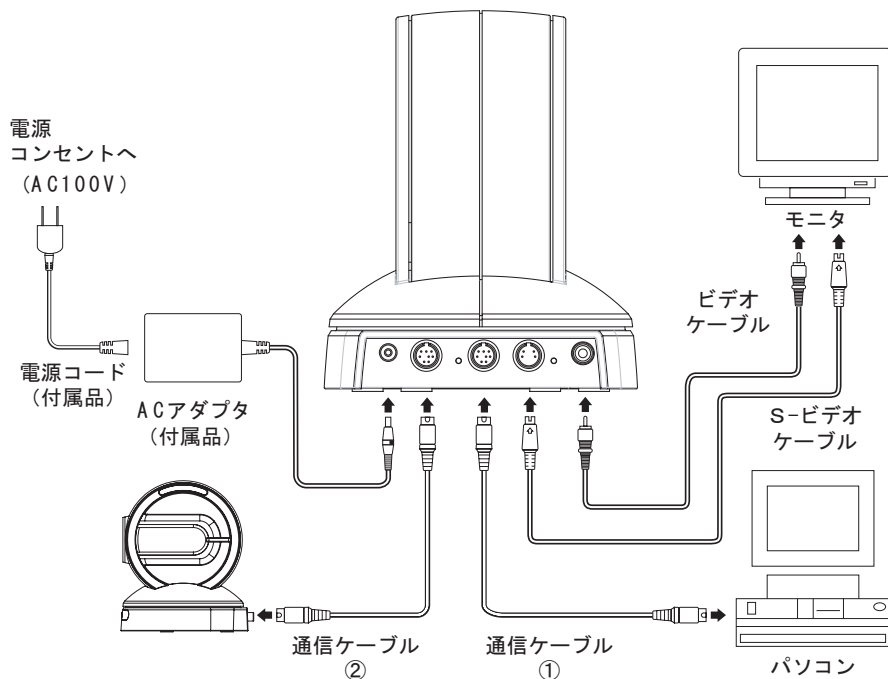
[注] 少なくとも年に一度は電池を交換してください。

### ● 複数台のカメラをリモコンで操作する場合

ID番号設定については、P. 19を参照願います。

### 3. 設置方法

#### ● 本機の接続例



平らな安定した場所に置いて使用してください。

[注] カメラ本体を持ち運ぶ際は必ずベース部分をお持ちください。

[注] カメラヘッドのパン・チルト回転部を手で動かさないでください。故障の原因になります。

## 4. 操作方法

### [1] 電源のON/OFF

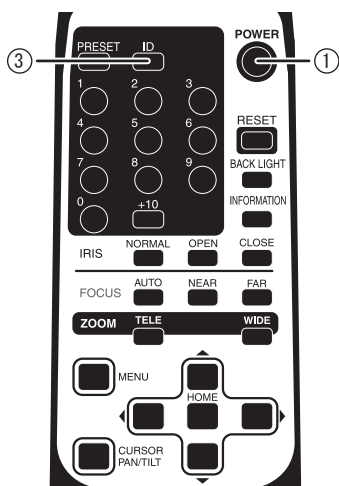
本機には電源スイッチがありません。電源コード、ACアダプタをコンセントおよび本機に接続することにより電源ONとなります。

電源が入るとカメラは自動的に初期設定を行いホームポジションへ移動します。

### [2] カメラ電源のON/OFF

#### (1) カメラをOFF

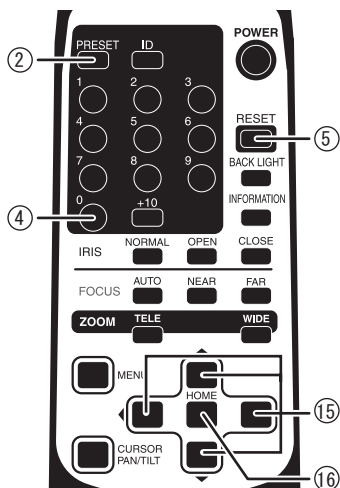
- ・リモコンで操作可能な状態にしておいて、  
① **POWER** ボタンを押すとカメラ電源がOFFします。（ただし、待機状態のため、ある程度の電流は流れています。）
- ・映像が消え、本体のLED（発光素子）が赤色で点灯します。① **POWER** ボタンおよび③ **ID** ボタン以外のリモコン操作は受け付けません。
- ・TIMER OFF機能が働いている場合は、設定時間がくると電源が自動的にOFFします。（OSD（オン・スクリーン・ディスプレイ）による設定P.21を参考にしてください。）



#### (2) カメラをON

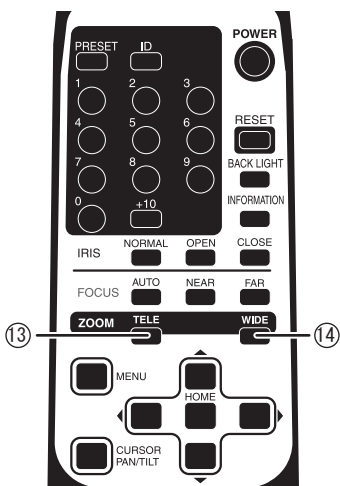
- ・カメラOFFの状態ですべての**POWER** ボタンを押すとカメラ電源がONします。
- ・映像が映り、本体のLED（発光素子）が消灯します。これ以降、全てのリモコン操作を受け付けます。
- ・ID番号が変更されていると、カメラ電源がONしない場合があります。ID番号を再設定し、① **POWER** ボタンを押してください。

### [3] パン・チルトの操作



- ・画面を見ながら、見たい方向の  
⑮ (上下左右) 方向の矢印ボタンを押します。
- ・細かく動かすには、短くボタンを押します。大きく動かすには、ボタンを長押しします。
- ・動作スピードは、ズームポジションにあわせて速度が変わるAUTOモードと、独自設定できるMANUALモードがあります。(OSD (オン・スクリーン・ディスプレイ) による設定P.23を参考にしてください。)
- ・⑯ **HOME** ボタンを押すと、工場出荷設定ではカメラは正面 (レンズはWIDE端) を向きます。ホームポジションは、プリセット番号「0」として、任意設定できます。(② **PRESET** ボタンを押し、④ **0** ボタンを押す。) 設定後は④ **0** ボタンあるいは⑯ **HOME** ボタンを押すと、ホームポジションが呼び出されます。(P.18参照)
- ・カメラの向きを手で動かしてしまったら、⑮ **RESET** ボタンを押します。カメラが記憶しているPAN・TILT位置と実際の位置を合わせます。

### [4] レンズ動作

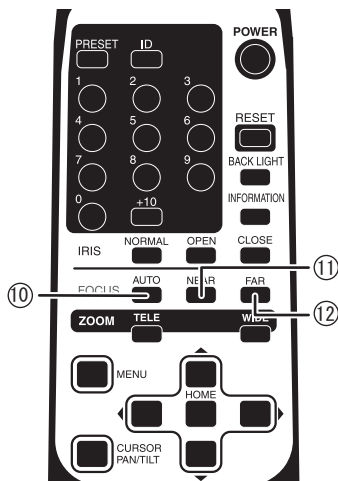


#### (1) ズーム動作

- ・ZOOM の⑬ **TELE**、⑭ **WIDE** ボタンを押し、被写体のズームイン (画面上の被写体を大きく)、ズームアウト (画面上の被写体を小さく) を行います。
- ・⑬ **TELE**、⑭ **WIDE** ボタンを1秒以上押し続けると、ズーム速度が高速になるAUTOモードと、8段階の速度固定モードがあります。(OSD (オン・スクリーン・ディスプレイ) による設定P.24を参考にしてください。)

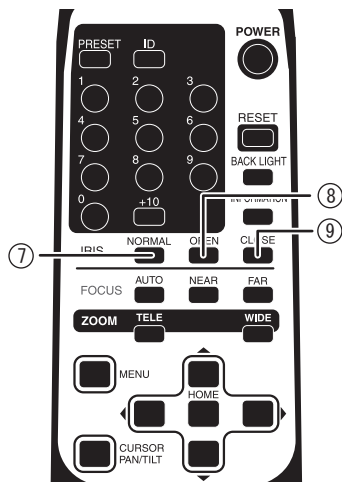


## (2) フォーカス動作



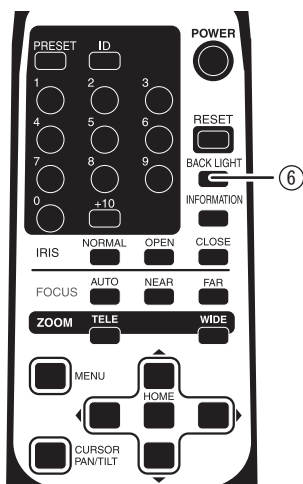
- ・ FOCUS の ⑩ **AUTO** ボタンを押すと、フルオートフォーカスの状態になります。ただし、以下のような被写体では、ピントが合いにくい場合があります。
  - 白い壁や夜景など明暗の差がない被写体
  - 強い光が反射している被写体
  - 動きが速い被写体
  - ブラインドなど横じまの多い被写体
  - 水滴や汚れのついたガラス越しの被写体
  - 細かい縦縞のある被写体
  - 暗い被写体
- ・ ピントをマニュアルで調節する場合には、⑪ **NEAR**、⑫ **FAR** ボタンで調整します。
  - ⑪ **NEAR** ボタンを押すと、ピントが手前側へ移動します。
  - ⑫ **FAR** ボタンを押すと、ピントが遠方側へ移動します。
- ・ ⑪ **NEAR**、⑫ **FAR** ボタンを1秒以上押し続けると、フォーカス速度が高速になる AUTO モードと、8段階の速度固定モードがあります。  
(OSD (オン・スクリーン・ディスプレイ) による設定 P.24 を参考にしてください。)

### (3) 露出 (IRIS)



- ・ 露出は常に自動露出補正 (被写体が変化しても明るさは一定になる自動調整モード) の状態になっています。
- ・ IRIS ⑧ **OPEN**、⑨ **CLOSE** ボタンを押すと、明るさが変化します。(自動露出補正の収束レベルが変化します。)
- ・ ⑧ **OPEN**、⑨ **CLOSE** ボタンは長押しできません。連続的に動作させたいときは、押し、離しをくりかえしてください。
- ・ ⑦ **NORMAL** ボタンを押すと、標準の明るさになります。

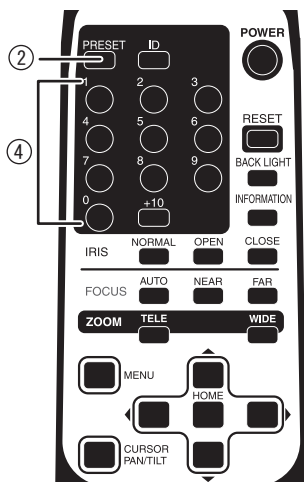
### [5] 逆光補正



- ・ 逆光が強すぎるために被写体が暗くなっている場合、⑥ **BACK LIGHT** ボタンを押すと、良好な画像が得られます。もう一度押すと逆光補正がOFFされます。

## [6] プリセットの操作

カメラヘッドの向き、ズーム位置、フォーカスの状態、IRISの状態、逆光補正の状態を登録することができます。登録件数は、最大17件（番号「0」～「16」）です。本体電源をOFFしても登録内容は、消えません。



### (1) プリセットの登録

- ・カメラヘッドの向き、ズーム位置、フォーカスの状態、IRISの状態、逆光補正の状態を決めます。
- ・② **PRESET** ボタンを（一度）押すと、本体のLED（発光素子）が緑色点滅（0.2秒間隔）します。キャンセルする場合は、もう一度② **PRESET** ボタンを押します。
- ・続いて、④ **0** ～ **+10** ボタンによりプリセット番号「0」～「16」を入力します。（**+10** ボタンは10以上の数字を入力するときに使用します。「10」の場合は**+10** ボタンを押し、つぎに**0** ボタンを押します。）
- ・同時に本体のLED（発光素子）が消灯し、登録が完了します。（すでにプリセットの登録がされている場合は、上書きされます。）
- ・ホームポジションはプリセット番号「0」にて任意のポジションに登録ができます。

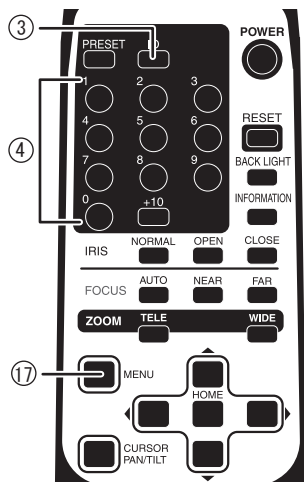
### (2) プリセットの実行

- ・④ **0** ～ **+10** ボタンを押すと、登録されているカメラヘッドの向き、ズーム位置、フォーカスの状態、IRISの状態、逆光補正の状態にセットされます。（**+10** ボタンは10以上の数字を入力するときに使用します。「10」の場合は**+10** ボタンを押し、つぎに**0** ボタンを押します。）

## 5. ID番号 (REMOTE ID) の設定

複数台のカメラが隣接して設置してある場合、リモコンで操作をすると、受信したカメラは全て一斉に同じ動作をします。このような場合、各カメラにあらかじめID番号を設定しておく、リモコンからID番号を指定することで個別にカメラを操作することができます。ID番号は、最大9台まで割り当てることができます。

### (1) ID番号を設定する



- ・ ID番号を設定するカメラだけ電源をONします。隣接するその他のカメラの電源はOFFにします。(電源プラグをコンセントから外します。)
- ・ 本体のREMOTE ID番号を設定します。(OSD (オン・スクリーン・ディスプレイ) による設定P.21を参考にしてください。)  
設定したら、メニュー画面を⑪ MENU ボタンで消して、繰り返し全てのカメラにID番号を設定します。

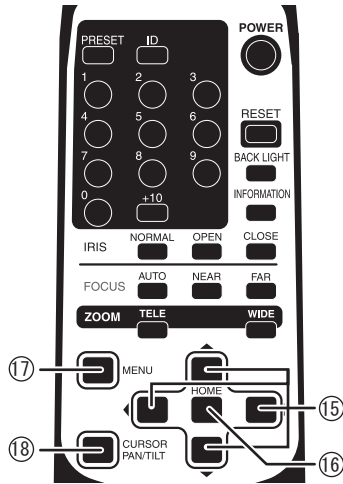
### (2) カメラの個別操作

- ・ ③ ID ボタンを押すと、隣接する全てのカメラのLED (発光素子) が点滅を始めます (0.4秒間隔)。キャンセルする場合は、もう一度③ ID ボタンを押します。続いて④ ① ~ ⑨ ボタンを押すと、LED (発光素子) が消灯し、ID 番号による個別操作が可能となります。以後リモコンを操作すると選択されたカメラだけが動作します。

### (3) 個別操作解除

- ・ ③ ID ボタンを連続して2秒以上押し続けると、本体LEDランプが点滅から点灯に変わります。点灯に変わったら、③ ID ボタンを離します。以後、個別操作は解除され、リモコンを操作すると、隣接する全てのカメラが動き始めます。
- ・ 電源を立ち上げ直してもIDによる個別操作は解除されます。

## 6. OSD（オン・スクリーン・ディスプレイ）による設定



⑰ **MENU** ボタンを押すと、OSDメニューが ON、OFF します。また、階層メニューに入った場合は、⑰ **MENU** ボタンを押すと一つ前の画面に戻ります。

OSDメニュー表示においては、

⑮ **▲▼◀▶**、⑯ **HOME** ボタンを使用し、操作をします。メニュー操作を一時中断し、パン・チルト動作を行いたい場合は、⑱ **CURSOR PAN/TILT** ボタンを押すことにより可能になります。

再び元のメニュー操作に戻る場合は、もう一度⑱ **CURSOR PAN/TILT** ボタンを押します。

### ● 設定の初期値

MAIN MENU 表示状態で、[CLEAR] 位置で⑯ **HOME** ボタンを2秒以上押し続けると、下記設定が工場出荷状態に戻ります。

1. OSDでの設定項目
2. 明るさの状態（自動露出補正の調整状態）
3. 逆光補正の状態

### ● OSDメニュー

[1] MAIN CONTROL			
名称	機能説明	工場出荷設定	
1	TITLE	画面下のキャラクタ表示が [ON/OFF] できます。	OFF
	SELECT	キャラクタ表示するタイトル [CAMERA/PRESET] が選択できます。（上記 [TITLE] が [ON] の場合のみ有効になります。） [PRESET] : 1~16のプリセットポジションの名称 [CAMERA] : カメラ本体の名称	CAMERA
2	SET INDICATE	プリセットポジション登録時の画面表示が [ON/OFF] できます。 登録したプリセットポジションの番号が数秒間画面に表示されます。	OFF

[1] MAIN CONTROL											
名称	機能説明	工場出荷設定									
3	REMOTE ID リモコンによる個別操作用カメラ本体のID番号 [1~9] が設定できます。ID番号を設定しない場合は [0] とします。 1台のリモコンにて最大9台のカメラを個別にコントロール可能です。	0									
4	OFF TIME 機体を待機状態へ移行する時間 [OFF, 5min, 10min, 30min, 1h, 2h, 3h, 4h, 5h] が設定できます。 何も操作されない状態で設定時間が経過すると、自動的にカメラ電源がOFF になります。(リモコンの①[POWER]ボタンを押すと再び電源が入ります。)	OFF									
[2] CAMERA SETUP											
名称	機能説明	工場出荷設定									
1	BLC AREA 逆光補正機能が動作する画像上のエリア [0~4] を選択できます。 <table border="1" data-bbox="495 702 714 831"> <tr> <td colspan="3">AREA0</td> </tr> <tr> <td>AREA3</td> <td>AREA4</td> <td>AREA2</td> </tr> <tr> <td colspan="3">AREA1</td> </tr> </table> (リモコンのBACK LIGHTボタンを押してBLC機能をONさせた場合に有効となります。)	AREA0			AREA3	AREA4	AREA2	AREA1			4
AREA0											
AREA3	AREA4	AREA2									
AREA1											
2	AGC AGCの最大ゲイン [0dB, 4dB, 8dB, 12dB, 16dB, 20dB, 24dB] が設定できます。 AGCは、被写体が暗くなった場合、CCD からの信号を増幅して被写体を見えるようにする機能です。	8dB									
3	SHUTTER シャッタースピード [OFF (1/60s), 1/100s, 1/250s, 1/500s, 1/1000s, 1/2000s, 1/4000s, 1/10000s, 1/100000s]	OFF									

[2] CAMERA SETUP			
名 称	機 能 説 明		工場出荷設定
4	WB	ホワイトバランスの設定モード [ATW1, ATW2, AWC, INDOOR, OUTDOOR, FL-LIGHT, MWB] が選択できます。	ATW1
		ホワイトバランスの設定モードについて	
		ATW1	ホワイトバランスを常時自動追尾で合わせます。 (画像全体が単一色だと、ホワイトバランスが合いにくい場合があります。)
		ATW2	ATW1 に比べ引き込み範囲が広がっています。
		AWC	ホワイトバランスをワンプッシュで合わせます。 [AWC]を選択し、⑩[HOME] ボタンを押すと、その画面状態で、自動的にホワイトバランスを合わせます。 (この調整は数秒で終了し、調整値は固定されます。)
		INDOOR	室内で使用する場合に選択します。色温度は3200Kで想定されています。
		OUTDOOR	屋外で使用する場合に選択します。色温度は6300Kで想定されています。
		FL-LIGHT	蛍光灯照明にて使用する場合に選択します。色温度は4200Kで想定されています。
	MWB	色の傾向を好みで変えることができます。	
	R SHIFT	[ATW1], [ATW2], [MWB] を選択した場合の赤色の傾向 [-30~+30] が設定できます。	±0
B SHIFT	[ATW1], [ATW2], [MWB] を選択した場合の青色の傾向 [-30~+30] が設定できます。	±0	
5	WHITE CLIP	輝度信号のCLIPレベルを設定します。値 [0 (78IRE) ~7 (153IRE)] を大きくすると、白飛び現象が緩和されます。 (モニタによっては、映像が正常に出力されなくなる場合があります。その場合は、WHITE CLIPの値を下げてください。)	4 (111IRE)

[3] TITLE SET		
名称	機能説明	工場出荷設定
1 CAMERA	<p>カメラ本体の名称を登録できます。複数台のカメラを使用する場合に便利です。</p> <p>[CAMERA] にカーソルをおき、点滅させます。  ▶ボタンを押し、設定キャラクタに移ります。  ▲▼ボタンで文字を変え、◀▶ボタンを押し文字間の移動をします。1文字ずつ設定していき、最大10文字まで設定できます。</p>	CAMERA -1
2 PRESET1~16 HOME	<p>すべてのプリセットポジション名称を個別登録できます。</p> <p>[PRESET1~16] [HOME] にカーソルをおき、点滅させます。▶ボタンを押し、設定キャラクタに移ります。▲▼ボタンで文字を変え、◀▶ボタンを押し文字間の移動をします。1文字ずつ設定していき、最大10文字まで設定できます。</p>	PRESET -1~16, HOME
[4] PAN TILT		
名称	機能説明	工場出荷設定
1 MOTOR SPEED	<p>パン・チルト動作時におけるモータスピードの設定 [AUTO/MANUAL] が選択できます。</p> <p>[AUTO] はズーム位置により動作スピードが自動的に可変します。</p> <p>[MANUAL] を選択すると任意に動作スピードを選択できます。</p>	AUTO
SPEED	[MOTOR SPEED] が [MANUAL] の場合の動作スピード [1~9] (9:最速) が選択できます。	9
2 L/R DIRECTION	パン動作の左右方向を入れ替えます。 [STANDARD/REVERSE]	STANDARD



[5] LENS CONTROL		
名称	機能説明	工場出荷設定
1	ZOOM SPEED ズーム動作の速度設定 [AUTO, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8] が選択できます。 [AUTO] はズームボタンを1秒以上押し続けると高速になります。 1 (低速) ~ 8 (高速) は速度固定です。	AUTO
2	MF SPEED マニュアルフォーカス時のフォーカス動作の速度設定 [AUTO, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8] が選択できます。 [AUTO] はフォーカスボタンを1秒以上押し続けると高速になります。 1 (低速) ~ 8 (高速) は速度固定です。	AUTO
3	NEAR LIMIT フォーカスレンズのNEAR側への移動制限設定 [0.1m ~ INF] (50段階) が選択できます。 近くの被写体にピントが合って欲しくない様な場合に設定を変更します。	0.1m
4	AF SENS. オートフォーカスの反応度合の設定 [LOW, NORMAL] が選択できます。	LOW
5	AF MODE オートフォーカスの動作設定 [FULL AUTO, INTERVAL, ZOOM AF, ONE PUSH] が選択できます。 FULL AUTO: 常時オートフォーカスが動作します。 INTERVAL: [ACTIVE TIME] で設定した時間オートフォーカスが動作し、 [INTERVAL TIME] で設定した時間オートフォーカスが停止します。 ZOOM AF: ズーム動作をすると、オートフォーカスが動作し、ピントが合うと動作を停止します。 ONE PUSH: リモコンのFOCUS [AUTO] ボタンを押すとオートフォーカスが動作し、ピントが合うと動作を停止します。また、OSD上で [ONE PUSH] に切替えた時にも動作します。	FULL AUTO
	ACTIVE TIME AF MODEが [INTERVAL] に設定されている時のオートフォーカス動作時間 [1s~255s] が選択できます。	5s
	INTERVAL TIME AF MODEが [INTERVAL] に設定されている時のオートフォーカス停止時間 [1s~255s] が選択できます。	5s

このOSD表示は、リモコンの **INFORMATION** ボタンを押すことでON, OFFします。ただし、表示項目の調整はできません。

[6] INFORMATION	
名 称	機 能 説 明
1	BACK LIGHT 逆光補正機能のON/OFF状態を表わします。
2	IRIS 明るさの調整状態を表わします。
3	ZOOM ズーム倍率を表わします。表示は目安ですので、正確な倍率ではありません。
4	FOCUS 被写体にピントが合う距離を表わします。表示は目安ですので、正確な距離ではありません。
5	FOCUS MODE オートフォーカスの状態かマニュアルフォーカス状態かを表示します。 (AUTO表示になる場合) AF MODEが下記設定の時 1. FULL AUTO 2. INTERVAL 3. ZOOM AF (MANUAL表示になる場合) 1. マニュアルフォーカス状態の時 2. AF MODEが [ONE PUSH] の時
6	PAN PAN方向の現在の角度を表わします。 工場出荷状態のHOME位置を原点 ( $\pm 0^\circ$ ) として、右方向を+左方向を-で表示します。 また、表示は目安ですので、正確な角度ではありません。
7	TILT TILT方向の現在の角度を表わします。 工場出荷状態のHOME位置を原点 ( $\pm 0^\circ$ ) として、上方向を+下方向を-で表示します。 また、表示は目安ですので、正確な角度ではありません。
8	RS-232C ID RS-232Cのデジチェーン接続をした時の本機のIDを表わします。1台のみの接続時は“1”となっています。

## 7. 設定の初期化

本体底面にあるディップスイッチS701のピン番号1をONにして電源を投入すると、パン・チルトの設定、レンズの設定、プリセット設定およびOSD（オン・スクリーン・ディスプレイ）によるカメラの設定がすべて工場出荷状態に戻ります。

[注] 初期化後は必ずOFFに戻してください。ONにしたままだと、電源を投入する度に設定が初期化され、各設定が記憶されません。

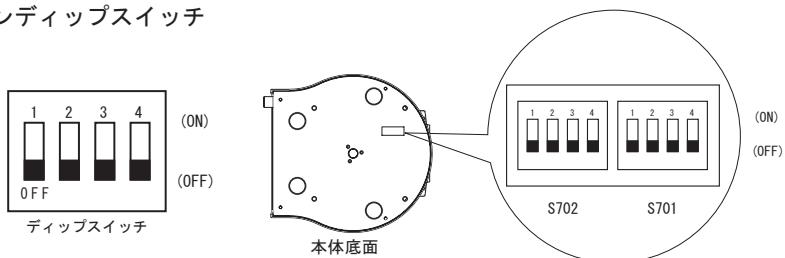
[注] ディップスイッチのその他のピン（スイッチ）は使用しません。OFFの状態で使用してください。

### ● ピン配列

ディップスイッチ（S701）

ピン番号	通常	設定の初期化
1	OFF	ON
2	OFF	OFF
3	OFF	OFF
4	OFF	OFF

### ● 4ピンディップスイッチ



## 8. RS-232Cについて

RS-232C端子をパソコンに配線、接続することにより、本機をパソコン側から制御することができます。

[注] 本機およびパソコンを保護するため、接続するときは必ず本機からACアダプタのプラグを抜き、パソコンおよび周辺機器の電源をOFFにした状態で行ってください。

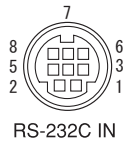
### ● 通信仕様

- ・ 通信方式 : 全二重調歩同期方式
- ・ スタートビット : 1ビット
- ・ データビット : 8ビット
- ・ ストップビット : 1ビット
- ・ パリティビット : なし
- ・ Xパラメータ : なし
- ・ ボーレート (通信速度) : 9600bps
- ・ インターフェイス : RS-232C (ミニDIN8ピンコネクタ)
- ・ フロー制御 : なし
- ・ ケーブル仕様 : 専用仕様

### ● ピン配列

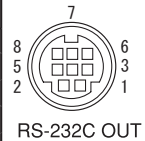
RS-232C入力端子 (8ピンミニDIM、凹)

No	機能
1	DTR IN
2	DSR IN
3	TXD IN
4	GND
5	RXD IN
6	GND
7	IR OUT
8	未使用

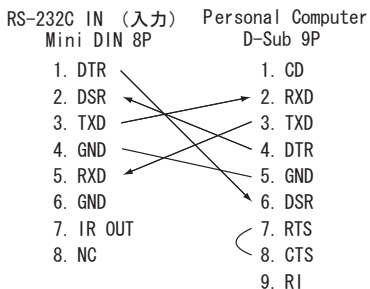


RS-232C出力端子 (8ピンミニDIM、凹)

No	機能
1	DTR OUT
2	DSR OUT
3	TXD OUT
4	GND
5	RXD OUT
6	GND
7	未使用
8	未使用



通信ケーブル① (P.13参照)



通信ケーブル② (P.13参照)



## 9. 故障かな？と思ったら

現象	この点を確認してください	参照ページ
モニタに画像が映らない、あるいは映像が暗い	カメラ本体とモニタが映像ケーブルで正しく接続されていますか。モニタの入力端子は間違っていないですか。	P.13
	電源コードはコンセントに正しく接続されていますか。	P.13
	ACアダプタ側のプラグがカメラ本体側のDCジャックに正しく接続されていますか。	P.13
	電源コード、ACアダプタのコードや映像ケーブルが傷んでいませんか。断線あるいは接触不良ではありませんか。	P.13
	電源コンセントには正しい電圧が供給されていますか。ブレーカが働いていませんか。	P.13
	露出が <b>CLOSE</b> 側になっていませんか。	P.17
	ズームが望遠側にあり、ダークな単色系の被写体を撮影していませんか。	P.15
	LED（発光素子）が赤色点灯していませんか。このとき機体の状態は待機状態です。	P.14
	OFF TIME機能が動作して、機体が待機状態になっていませんか。（OFF TIME設定がOFF以外の設定状態で電源を再投入しても、無操作状態が続いた場合、また待機状態になります。）	P.14、 21
オートフォーカスが合わない	高速シャッターが設定されていませんか。	P.21
	マニュアル設定モードになっていませんか。AUTOボタンを押し、オートフォーカスモードにしてください。	P.16
	濃淡の少ない被写体や動きの速い被写体を撮影していませんか。（オートフォーカスには苦手とする被写体があります。）	P.16
	NEAR LIMITが設定されていませんか。NEAR LIMITが設定されていると、近い被写体にピントが合いません。設定を確認してください。	P.24

現象	この点を確認してください	参照ページ
リモコン操作ができない	異なったID番号が設定されていませんか。	P.19
	リモコンの電池残量を確認してください。	P.12
	太陽光やインバータ蛍光灯の光が受光部に入ると、リモコンからの信号を正しく受光できない可能性があります。光を遮ったうえで、リモコン操作をしてください。	P.12
蛍光灯などを撮影すると画面がちらつく	OSD上で [CAMERA SETUP] [SHUTTER] を変更すると画面のちらつきが軽減します。 (明るさが変わりますので、露出の輝度レベルなどの操作が必要になる場合があります。)	P.21
プリセットポジションが合わない	カメラヘッドの向きが手で変えられている可能性があります。リモコンのRESETボタンを押して、正しいポジションに修正してください。	P.15

以上のことをお確かめのうえ、なお異常のあるときは、お買い上げの販売店か裏表紙に記載の営業部までご相談ください。

# 10. 仕様

## ● 一般性能

項目	内容		
電源電圧 (本体)	DC12V (DC 11V-16V)		
消費電力 (本体)	12W		
本体サイズ	直径124.5mm 高さ148mm (突起物・取付金具は含まず)		
本体質量	750g (ACアダプタは含まず)		
映像信号方式	NTSC方式		
映像信号出力端子	コンポジット・ビデオ	BNCピンジャック /75Ω不平衡	1
	S・ビデオ	ミニDIN4ピンコネクタ/75Ω不平衡	1
DC電源入力端子	外部電源ジャック (EIAJ RC-5320A 電圧区分4)		
外部制御端子	RS-232C入力	ミニDIN8ピンコネクタ	1
	RS-232C出力	ミニDIN8ピンコネクタ	1

## ● レンズ

項目	内容
光学ズーム倍率	電動10.5倍
焦点距離	f = 3.0 ~ 31.5mm
Fナンバ	F1.8 ~ 2.4
水平画角	6.37° ~ 65.56°
レンズ絞り	オート (レベル調整)
フォーカス調整	フルオート/マニュアル/ワン・プッシュ/インターバル/ズーム・トリガー

## ● パン・チルト

項目	内容
パン方向	左 100° 右 100°
チルト方向	上 25° 下 25°
パン・チルトスピード	最大100°/sec オート/マニュアル (9スピード)
プリセットポジション	16ポジション+ホームポジション

● カメラ部

項目	内容
撮像素子	1 / 4インチ CCD
有効画素数	768 (水平) × 494 (垂直) 約38万画素
総画素数	811 (水平) × 508 (垂直) 約41万画素
最低被写体照度 *	カラー : 1.5 lx (30IRE)
逆光補正	有 (ON / OFF)
ホワイトバランス	オート1 / オート2 / ワン・プッシュ / 室内モード / 屋外モード / 蛍光灯モード / マニュアル
同期方式	内部同期
解像力	水平 500 TV本以上 垂直 360 TV本以上
S/N比	49 dB
AGCゲイン調整	有り (0~24 dB)
高速シャッター	有り (1/60s~1/100000s)

\* フラッドランプ使用による測定値

● その他

項目	内容
OSD メニュー画面	有り (カメラ設定)
ディージー・チェーン接続数 (RS-232C)	最大 7台



## 11. 付属品


名称	数量
ACアダプタ (入力定格 AC100V 50/60Hz)	1
電源コード	1
赤外線ワイヤレスリモコン	1
単4乾電池	2
取扱説明書	1

[注] 仕様は予告なしに変更することがありますが、ご了承ください。

**ELMO** は、株式会社エルモ社の登録商標です。

## 保証と修理サービスについて

- 保証書について  
保証書は販売店からお渡しします。  
必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめください。  
保証内容をよくお読みの上、大切に保存してください。
- 保証期間：お買上げ日から1年
- 保証期間中に修理を依頼される時は、お買上げの販売店にご連絡ください。保証書の記載内容により、販売店が修理いたします。
- 補修用性能部品について  
当社ではこの製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。
- 〈ご連絡していただきたい内容〉
  - ・ご住所・ご氏名・電話番号
  - ・製品名・型名
  - ・ご購入日（保証書をご覧ください）
  - ・故障内容
  - ・異常の状況（できるだけ詳しく）
- 保証期間経過後、修理を依頼される時は、お買上げの販売店にご相談ください。  
修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により、有料で修理いたします。
- 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

	●長年ご使用の機器の点検をぜひ！	熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により製品が劣化し故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。
	<p>このような症状はありませんか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●電源を入れても映像が出ない。</li> <li>●コードを動かすと通電しないことがある。</li> <li>●映像が時々、消えることがある。</li> <li>●変なにおいがしたり、煙が出たりする。</li> </ul>	<p>→</p> <p>ご使用を 中 止</p> <p>故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして必ず販売店にご相談下さい。</p>

## 株式会社 エルモ社



### お問い合わせ先

製品のお問い合わせは、下記営業部へ

#### エルモンリユージョン販売株式会社

営業本部	〒550-0014	大阪市西区北堀江三丁目12番23号	三木産業ビル7階	☎(06)7670-0025
首都圏営業部	〒108-0073	東京都港区三田三丁目12番16号	山光ビル4階	☎(03)3453-6471
中部営業部	〒467-8567	名古屋市瑞穂区明前町6番14号		☎(052)811-5261
近畿四国営業部	〒540-0039	大阪市中央区東高麗橋2番4号		☎(06)6942-3221
東北営業部	〒980-0023	仙台市青葉区北目町1番18号	ピースビル北目町4階	☎(022)266-3255
中国営業部	〒730-0041	広島市中区小町5番8号	ドルチェ2階	☎(082)248-4800
九州営業部	〒812-0039	福岡市博多区冷泉町2番8号	朝日プラザ祇園2階	☎(092)281-4131
セキュリティ営業本部	〒108-0073	東京都港区三田三丁目12番16号	山光ビル4階	☎(03)3453-6471
A/V営業本部	〒108-0073	東京都港区三田三丁目12番16号	山光ビル4階	☎(03)3453-6471

URL:<http://www.elmosolution.co.jp>